



特別国民体育大会冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会 「未来へつなぐ八戸国体」開催

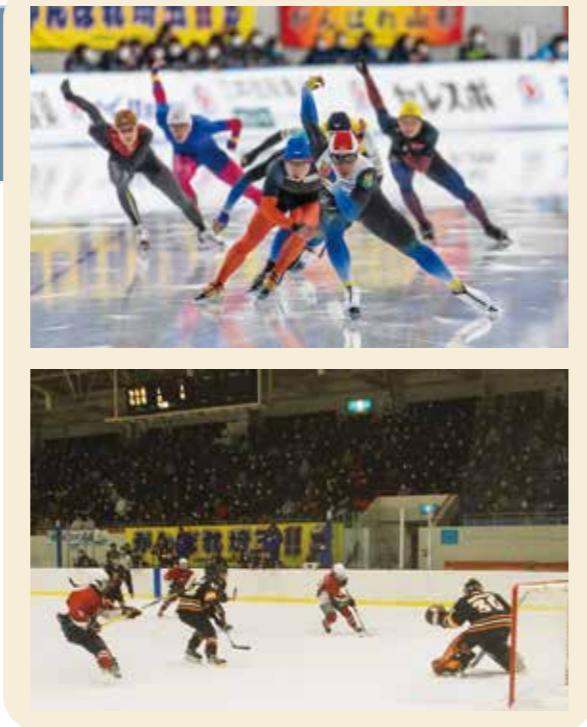
令和5年(2023年)特別国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会「未来へつなぐ八戸国体」が八戸市及び南部町にて1月28日から2月5日の9日間の日程で開催されました。

八戸市の開催は、令和2年の第75回大会以来であり、昭和22年の第1回大会から通算で全国最多の14回目。今大会では、多くの地元選手が活躍しました。

スピードスケートの成年男子1000メートルでは山本大史選手(八戸市スケート協会)が優勝し1500メートルとの2冠を達成。そのほかにも多くの青森県選手が入賞を果たしました。

アイスホッケーでは青森県少年が大活躍。準決勝では強豪埼玉県を下し2006年苫小牧大会以来17年ぶりの決勝に進出。決勝戦での北海道との対戦には敗れたものの準優勝に輝きました。

次回、2024年に開催される第78回大会以降「国民スポーツ大会」への改称が予定されており冬季国体としての最後の大会となりました。



story 📸 表紙のはなし

槍沢のしだれ桜(うつぎさわのしだれざくら)



五戸町倉石、石沢地区の鎮守である蒼前神社の境内に「槍沢のしだれ桜」があります。幹回り3.3メートル、高さ17メートルにも達する巨木。樹齢100年を超えるとされる今も薄桃色の花を咲かせ、町内外から訪れる人々を楽しませています。

間近で見るしだれ桜は特に圧巻。木の下に入ると、ドームのような大きな枝ぶりと、咲き乱れる無数の花々にすっぽりと包まれます。住民有志によって手厚く守られてきたしだれ桜は地区のシンボルともなっており、毎年4月中旬から下旬にかけては夜間のライトアップも実施。間に浮かび上がる幻想的な夜桜を楽しむことができます。ライトアップ期間中の恒例だったおでんや串餅などの販売は、新型コロナウイルス対策のためここ数年は行われていないとか。にぎやかにお花見を楽しめる日が待ち遠しいですね。

Pあり 開五戸町観光協会 ☎0178-62-7155(平日8:30~17:15)

やほー

157

HACHINOHE HOUJINKAI NEWS

【発行】公益社団法人八戸法人会 〒031-0076 八戸市堀端町2-3(八戸商工会館内)
TEL:0178-45-0107 FAX:0178-45-2419 【編集】八戸法人会広報委員会 【編集担当】榎純哉・田島理成
【発行日】令和5年3月31日 [HP]<http://hojinai.zenkokuhojinkai.or.jp/hachinohe/>

法人会員の皆様は、自主点検チェックシートを活用した場合には「法人事業概況説明書」表面8(5)社内監査の欄に(法人会 自主点検チェックシート)と、また裏面17加入組合等の状況の欄には、「(八戸法人会員)と記入しましょう。

murmur 🐦 つぶやき

桃栗三年柿八年。
人という木はいつ花を咲かせ、いつ実を結ぶのか。

桜の開花が近づいてきました。春を待ち焦がれるこの季節がとても好きです。

人はなぜこんなにも桜に惹かれるのでしょうか。

はっきりとした四季があり、自然のめぐらを見てきた私たちは、たった一週間ほどで散ってしまう桜の儂さや美しさ、可憐さに惹かれるのかもしれません。咲いては散つてのくり返しに人生を重ね合わせ「また次がある」という希望を感じる人もいるでしょう。いろいろ惹かれる理由がある中で、とりわけ、春が来るのをじっと待っている時の佇まいも見事であるように私は感じております。

経営の神様として知られる松下幸之助さんは次のように述べられております。「悪い時が過ぎれば、よい時は必ず来る。おしなべて、事を成す人は、必ず時の来るのを待つ。」

世界が混沌とし、不透明感が増す社会情勢ではありますが、こんな時だからこそ立ち止まり、己の行動を見直そう。そう、言われているような気がしてなりません。

コロナが収束するのを、ただ待っていてはいけない。

景気が良くなるのを、ただ待っていてはいけない。

変化を、ただ待っていてはいけない。

静かに春を待つ桜は、一瞬の休みもなく力を蓄えているそうです。あせらず、あわてずに、力を蓄えながら、その時が来るのを待つ。

この季節になるといつも思うのです。

来るべき時に満開の花を咲かせるため、しっかりと力をつけ、準備をしよう! 春を待つ桜のように。

北辰工業株式会社 代表取締役 田島理成

はちのへ法人会ニュース

やほー

HACHINOHE
HOJINKAI
NEWS

八戸法人会
2023.3.31 発行

157



② 理事会 コロナ明けを見据えた令和5年度予算を承認

③ 青年部会 女性部会 合同研修会

3年振りの新年合同研修会 熊谷市長が市の展望について講演

④ 経営者物語

ホスピタル精神で医療・介護・教育サービスを提供
公益財団法人シルバーハビリテーション協会 理事長・医師 田中 由紀子さん

⑥ 女性部会 第15回 税に関する絵はがきコンクール

⑦ 税理士コラム 更に追加されたインボイス制度に関する 小規模事業者の負担軽減措置

法人会は税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し
地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する
経営者の団体です

コロナ明けを見据えた 令和5年度予算を承認

3月16日、八戸プラザホテルにて理事会を開催しました。

横町俊明会長以下理事ら22名、青年・女性部会長が出席したほか、来賓6名を迎え、令和4年度の法人会活動を総括しました。

議事では、理事の職務執行状況の報告に続き、石橋信雄総務委員長が会員増強の進捗について報告を行いました。その後、令和5年度の事業計画案ならびに収支予算案、令和4年度の周年事業引当金などについて協議が行われ、いずれも原案通り承認されました。

今回もおおむね例年並みの事業案となりました。尚、令和5年度の各事業は新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類」に移行することを見据えた予算編成となっています。



横町俊明会長



熱血講師が説く 人手不足時代のリーダー養成講座



大野敬浩氏



2月9日、HOCコネクトにて経営セミナーを開催。(株)リーダーラボ(東京都港区)代表取締役・中小企業診断士の大野敬浩氏が、人口減少による“人手不足時代”に対応した管理職の在り方を提言しました。講座の中で同氏は、組織からの人材の流出を防ぐ「リテンション」に効果的な考え方やコミュニケーションについて説明。途中、数回にわたり差し挟まれたワークでは参加者同士が活発に意見を交わし、交流を深める姿が見られました。

今秋に迫ったインボイス制度 ポイントを押さえて始めよう



来る令和5年10月1日、適格請求書等保存方式(インボイス制度)が始動。2月8日、八戸プラザホテルにて行われた税理士セミナーでは、山内敏雄税理士(八戸市)が同制度の概要から具体的な税額計算方法まで解説しました。消費税申告には日々の取引に適切な消費税区分を設定する必要がありますが、同じ勘定科目で消費税が異なる取引等も予想され、同氏は「判断に迷う場合はぜひ税理士等の専門家に相談を」と呼びかけていました。



山内敏雄税理士

3年振りの新年合同研修会 熊谷市長が市の展望について講演



熊谷雄一八戸市長

1月20日、八戸パークホテルにて3年振りの青年部会(山田修也部会長)・女性部会(木村禮子部会長)新年合同研修会を開催しました。熊谷雄一八戸市長が「八戸市の将来展望について」と題しコロナ対策、経済活性化など令和4年度に取り組んできたまちづくり戦略を紹介。最後に「経済界と連携を図りながらまちの産業振興、経済振興に取り組みたい。遠慮なく提言を出していただければ」と述べ、45分間の講演を締めくくりました。



はちのへマジ婚

2月11日に八戸パークホテルにて青年部会(山田修也部会長)主催「はちのへマジ婚」を1年3か月振りに開催しました。

今回で12回目を迎える同イベントには、男性13名、女性11名、計24名の参加がありました。

第1部は参加者が1対1での「自己紹介タイム」、第2部はケーキ等の軽食を取りながら会話を楽しめる「パーティータイム」と2部構成で行われ盛況のうちに幕を閉じました。



女性部会講演会・昼食会



女性部会(木村禮子部会長)は3月3日、割烹萬鱗にて「私はこうして20kg痩せました」と題して八戸法人会副会長佐々木伸夫氏を講師に迎え講演会を開催しました。

講演では、痩せるためには目標を持つこと、目標達成するために継続する意思を持ち続けることが自信に繋がること。また人間が幸せを感じることは、「健康・愛情・成長・貢献」で、このことは働く(仕事をする)と言うことであり、健康が唯一自分でコントロールできる項目であるとユーモアを交え講演いただきました。参加者は健康についての講演を熱心に聴講しました。

第23回八戸法人会ボウリング大会

厚生委員会(中居林達也委員長)の主幹によるボウリング大会が2月3日、ゆりの木ボウルにて盛大に開催されました。昨年はコロナ感染症拡大により中止となりましたが、今年度は総勢47名が参加し、会場にはピンを跳ね飛ばす音が響きました。参加者は喜びをエアハイタッチを交わして表現。会員との交流が一層深まる楽しいひと時となりました。

栄えある第23回目の優勝トロフィーは、広和計装(株)古川悦子さんの手に收められました。

優勝 古川 悅子さん(広和計装(株))
2位 宮本 賴義さん(株)菅原ディーゼル)
3位 山内 高子さん(東北三吉工業(株))



(左)3位山内高子さん (中央)古川悦子さん (右)宮本賴義さん



profile

昭和49(1974)年 岩手県盛岡市生まれ
平成10(1998)年 金沢医科大学医学部卒業
同年 岩手医科大学病院勤務 医師免許取得
同16(2004)年 医療法人仁泉会理事長就任
同18(2006)年 シルバー病院勤務
同21(2009)年 同院がメディカルコート八戸西病院へ名称変更
同25(2013)年 (公財)シルバーリハビリテーション協会理事長就任

地域医療を支える 医療従事者が 働きやすい 職場を目指して

公益財団法人
シルバーリハビリテーション協会
理事長・医師

たなか ゆきこ
田中 由紀子さん

ホスピタル精神で
医療・介護・教育サービスを提供

公益財団法人シルバーリハビリテーション協会は1986年に財団法人として設立後、2013年に現体制へ移行。東北医療福祉事業協同組合と組合員14法人からなる「SGグループ」の一員として、八戸地域で老人保健施設、看護学校、健診施設、クリニック、訪問看護ステーション、その他介護事業まで幅広くサービスを提供しています。

「私たちがずっと大切にしているのは“ホスピタル精神”、おもてなしの心です。設立当初は患者さま、利用者さまご家族が対象でしたが、今ではス



タッフや、地域の皆さんにまでその思いは広がっています」と話すのは、田中由紀子さん。約750名が働く同協会理事長であると同時に、主な事業所の1つであるメディカルコート西病院で診療を行う臨床医でもあります。田中さんの言葉通り同法人では、八戸市内の各公民館に専門スタッフを派遣して介護予防教室や健康相談会を開催したり、夏休みの子どもたちを対象に医療体験を提供したり、年に4回発行の広報誌でスタッフや地域のキーマンを取り上げたりと、さまざまな活動を通して地域住民との交流を深めています。

また、「病気や介護にならない方がいいに決まっていますが、いざというときにあって良かったと頼られる事業所でありたい。そのためにはまず、スタッフが働きがいを感じられる職場にならないと」と、病院内に部署を横断した委員会を設置。医療安全、防災から職員の働き方まで、院内のさまざまな課題の改善にも継続的に取り組んでいます。

**“人と人”として
患者様やスタッフと向き合う**

現SGグループ代表の父・信幸さんが法人を設立したのは田中さんが10歳のとき。どんなに忙しくても、年に一度は家族を海外旅行に連れ出した父の思いを「子どもに広い世界を見て、視野を広げてほしいと願っていたのだと思います」と振り返る田中さんです。

事業を支えるべく医師を志し、循環器内科を専攻。大学卒業後は大学病院で地域医療に携わりました。心不

全などの循環器疾患は高齢者に多く、多様な背景を抱えた患者さまを診察する機会がありました。

「病の部分だけでなく、かけがえのない人生を歩んでこられた一人の人間としての患者さまを尊重し、向き合うことの大切さを学びました」

循環器専門医資格を取得後にUターンしてからは、青森県の医師不足を補うべく現場に立ち続けています。2009年の新築移転に伴い、病院名を創業以来の「シルバー病院」から「メディカルコート八戸西病院」と改めた背景には、「“地域医療に貢献できる場”として八戸に根付いていきたい」という田中さんの思いがありました。2013年に理事長に就任すると、良質な医療を提供するべく体制づくりに奔走。各種取り組みを進めてきたのは前述の通りです。

「人の話を聞くのが好きで、課題を見たときは現場スタッフに直接話を聞くようにしています」。例えば就業時のユニフォームを複数種類から選択可能にするなど、スタッフとの細やかなコミュニケーションを病院運営に生かしています。

**人材育成・女性の
キャリアアップを強化**

今感じている最大の課題は「医療従事者の人材不足」と田中さん。系列の看護学校に奨学金制度を設け、採用時からスキルアップ研修を行うなど、人材育成のために尽力されてきました。

また「医療や介護は日々進化し、学びにゴールはありません。若い人にはどんどん学んで活躍してほしい」と話し、スタッフの資格取得を就業・費用の両面から後押ししています。

2022年に新たなスローガン「Smile & Good」を掲げ、「青森県健康経営認証」、厚生労働省「えるぼし認定」など、女性活躍や従業員の健康に配慮した経営の認証を次々と取得。誰もが生き生きと活躍できる職場づくりを目指しています。男性の育休取得率の低さが国内の課題とされる中、メディカルコート八戸西病院では男性も積極的に育児休暇を取得しているのが嬉しいと言います。

「コロナ禍が長引き、依然として厳しい状況が続く反面、ワクチン接種や発熱外来など新たな事業で感謝される機会もできました。スタッフは感染対策に努めながら変化に対応し続けています。物事を前向きに捉え、良いサービスを行うことで患者さまや利用者さま、それからスタッフみんなにも『Smile&Good』の輪を広げたいですね」と前を向く田中さん。チャレンジは続きます。



(公財)シルバーリハビリテーション協会



【創業】 昭和61年3月31日
【事業内容】 病院、クリニック、健診施設、入所介護施設、訪問介護、看護、リハビリテーション、訪問入浴、看護専門学校などの運営
【所在地】 メディカルコート八戸西病院
八戸市大字長苗代字中坪77
八戸西健診プラザ
八戸市大字長苗代字中坪74-1
介護老人保健施設ばくじゅ
八戸市河原木字北沼22-39 他

第15回 税に関する絵はがきコンクール

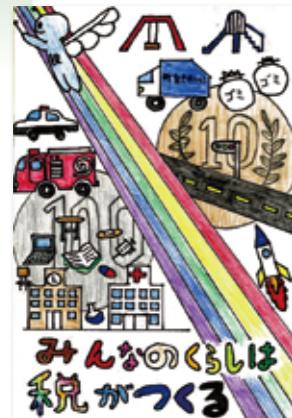
女性部会(木村禮子部会長)は、15回目となる「税に関する絵はがきコンクール」を開催しました。

今年もPRと応募の呼びかけを行った結果、八戸市、三戸郡の小学校10校380点の応募がありました。

また東北全体で789校19,601点、青森県内では66校2,293点の応募がありました。

女性部会では、11月9日選考会を開催し、当法人会に応募いただいた380点の作品の中から、八戸税務署長賞、八戸法人会会长賞、青年部会長賞、女性部会長賞を含む20作品が選出されました。

選出された受賞作品は、青森県法人会連合会での選考会へ進み、今年は、田中雅斗さん(城下小学校)が東北連の選考会へ送られ、東北六県法人会連合会優秀賞の栄誉に輝きました。



- ◆東北六県法人会連合会優秀賞
- ◆青森県法人会連合会
- 女性部会連絡協議会入賞
- ◆八戸法人会会长賞



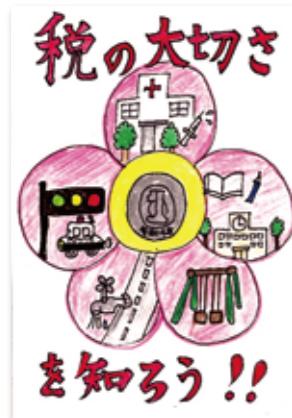
田中 雅斗さん(城下小) 横町会長



- ◆八戸法人会女性部会長賞
江刺家帆奏さん(城下小)
- ◆八戸法人会女性部会賞
工藤和さん(城下小)



江刺家帆奏さん(城下小)
木村女性部会長
工藤和さん(城下小)



- ◆八戸法人会青年部会長賞
山崎恋奈さん(吹上小)



山田青年部会長
山崎恋奈さん(吹上小)



- ◆八戸税務署長賞
佐藤彩葉さん(三戸小)



伊東八戸税務署長
佐藤彩葉さん(三戸小)

「税に関する絵はがきコンクール」応募全作品は、
令和5年1月11日～17日まで、八戸ポータルミュージアムはっちにて展示しました。

ご協力いただいた学校(6年生のみなさん)

城下小・吹上小・八戸小・町畠小・西白山台小・江南小・桔梗野小・多賀小・三戸小・南部町立福田小

八戸法人会からのお知らせ

八戸法人会 会員募集中

八戸法人会では、会員を募集しております。当会員の皆様に、法人会の輪を広げたくお知り合いやお取引先の事業所をご紹介いただきたいと思います。

ご紹介先については、法人会の「会員」「非会員」は事務局で確認いたしますので、まずは事務局へご紹介いただける方をお知らせください。

●お問合せ 八戸法人会事務局
☎ 0178-45-0107 FAX 0178-45-2419



お役立ち

税理士コラム

更に追加されたインボイス制度に関する 小規模事業者の負担軽減措置

有限会社宮下会計事務所 税理士 宮下 宗久

いよいよ、令和5年10月から始まるインボイス制度の準備も佳境に差しかかっていることだと思います。しかし、導入まで1年を切ったこのタイミングで、令和5年度の税制改正において、更なる負担軽減措置が追加されようとしていますので紹介します。

その追加策の説明の前に、消費税のルールをざっとおさらいすると、消費税の課税事業者は消費税がかかる売上取引(課税売上)の消費税から、消費税がかかる仕入や費用の取引(課税仕入)の消費税を控除した金額を税務署に納めなくてはいけません。この売上にかかる消費税から仕入にかかる消費税を控除することを仕入税額控除と言いますが、インボイス制度は基本的にインボイスがある課税仕入の分しか仕入税額控除を認めないという制度です。従って、インボイス発行事業者の登録をしていない免税事業者から受け取る領収書はインボイスには該当しませんので、そんな場合には多くの消費税を納めることになります。

1. 売上にかかる消費税の2割の納付で済む
インボイス制度を機に免税事業者からインボイス発行事業者として課税事業者になった小規模事業者については、消費税の納付税額を課税標準額に対する消費税の2割とするこ

とができる制度です。サービス業ならば簡易課税においても課税売上高の5割の納税となりますので、2割だけで良いのは大きな負担軽減ですし、売上の記帳だけ気にすればいいので事務負担の軽減にもなります。

この制度は、本来は免税事業者であった事業者が取引先の要請などを受け入れて、あえて課税事業者を選択した場合に適用となりますので、もともと課税事業者であった場合には利用することができません。注意すべきは、令和8年9月30日を含む課税期間まで(3月決算の会社であれば令和9年3月期まで)の3～4期の期間限定の制度ということです。

また、この制度は事前に利用の届出をする必要はなく、申告時に既に選択している課税方法(本則課税や簡易課税)との比較で有利な方を選択適用ができます。既に課税方法を選択してしまった方も見直しができるうちに再検討したほうが良いかもしれません。

2. 1万円未満のインボイスが保存不要
基準期間(前々期)の課税売上高が1億円以下又は特定期間(前期の上半期)の課税売上高が5千万円以下の事業者においては、税込1万円未満の課税仕入については、インボイス

の保存が不要で、一定の事項が記載された帳簿の保存により仕入税額控除を認めるという制度です。つまり免税事業者からの領収書でも1万円未満なら仕入税額控除ができるということになります。タクシーデイや飲食費など多くの細かい経費が該当することになりますので、事務負担の軽減になると共に、取引から排除される懸念のあった免税事業者の救済になるものと推測されます。

注意すべきは、この制度も令和5年10月1日から令和11年9月30日までの取引に限定したものだということです。令和11年10月1日からの取引にはこの制度の適用はありませんので、期の途中から処理方法を変えることになります。

最後に、令和5年度の税制改正では、この小規模事業者向けの経過措置の他にも少額の返還インボイスの交付義務免除というルールが打ち出され、売上代金の振込手数料の扱いの煩雑さも解消されるようですが、結果的に複雑な特例が増えすぎて、消費税というものが非常に煩雑で難解なものになってしまっている点についてこそ税制改正の必要があると私は考えます。

税務署からのお知らせ

消費税の インボイス制度説明会、登録申請相談会のご案内

- 現在、開催が予定されている説明会等は以下のとおりです。(今後、随時更新することを予定していますので、適宜ご確認ください。)
- 説明会は事前予約制で開催していますので、参加を希望する場合は、「連絡先」にお電話等で事前予約をお願いします。
なお、予約の申込状況等により、ご希望に添えない可能性がありますことをあらかじめご了承ください。
- 説明会場に駐車場がない場合もございますので、ご来場の際には、可能な限り公共交通機関等をご利用ください。
- 登録申請手続きをサポートする「登録申請相談会」は、希望する方を対象に、説明会の後に引き続き行います。

説明会開催日時	定 員	内 容	会 場	事前申込期限
4月19日(水) 14:00～15:00	40名	インボイス制度説明会 登録申請相談会	八戸市立 江陽公民館 2階ホール 八戸市江陽2-18-14	4月12日(水) 17:00まで
4月26日(水) 14:00～15:00				4月19日(水) 17:00まで
5月25日(木) 10:00～11:00	40名	インボイス制度説明会 登録申請相談会	八戸税務署 2F 第一会議室 八戸市江陽2-9-45	5月18日(木) 17:00まで
5月25日(木) 14:00～15:00				6月15日(木) 17:00まで
6月22日(木) 10:00～11:00	40名	インボイス制度説明会 登録申請相談会		
6月22日(木) 14:00～15:00	40名	インボイス制度説明会(消費税の仕組みから知りたい方向け) 登録申請相談会		

【申し込み先】八戸税務署 法人会税第一部門 ☎ 0178-43-0145 【主催】八戸税務署